

平成24年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社IGポート

コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石川光久

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当執行役員

(氏名) 中野広之

TEL 0422-53-0257

四半期報告書提出予定日 平成23年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第1四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	1,457	57.5	129	—	128	—	86	—
23年5月期第1四半期	925	△50.3	△100	—	△93	—	△110	—

(注) 包括利益 24年5月期第1四半期 86百万円 (—%) 23年5月期第1四半期 △110百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第1四半期	1,807.36	—
23年5月期第1四半期	△2,304.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	5,831	—	4,138	—	—	71.0
23年5月期	6,169	—	4,106	—	—	66.6

(参考) 自己資本 24年5月期第1四半期 4,138百万円 23年5月期 4,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
23年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
24年5月期	—	—	—	—	—	—
24年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,769	42.9	17	—	21	—	11	△69.6	230.38
通期	6,226	17.9	92	△26.1	98	△34.7	85	△74.0	1,780.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期1Q	48,952 株	23年5月期	48,952 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年5月期1Q	1,204 株	23年5月期	1,204 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期1Q	47,748 株	23年5月期1Q	47,748 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により依然として厳しい状況ではありますが、復旧に伴い回復基調にあります。一方、原発事故に伴う電力供給懸念や、風評被害、急激な円高、欧州での信用不安等により、景気の先行きは依然として不透明なまま推移いたしました。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画、製造、販売を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,457,594千円(前年同期比57.5%増)、経常利益は128,844千円(前年同期は93,982千円の経常損失)、四半期純利益は86,298千円(前年同期は110,042千円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、劇場用アニメーション「劇場版テニスの王子様 英国式庭球城決戦!」「劇場版ポケットモンスター ベストウイッシュ」、テレビ用アニメーション「BLOOD-C」「うさぎドロップ」「そふてにっ」等、ビデオ用アニメーション「テニスの王子様 ANOTHER STORY II〜アノトキノボクラ」、その他ゲーム用・CM用のアニメーションを制作いたしました。

以上により、当事業の売上高は1,002,009千円(前年同期比89.8%増)、セグメント利益は131,109千円(前年同期は117,804千円のセグメント損失)となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、月刊誌「コミックブレイド」「コミックアヴァルス」、コミックス「flat」最新刊等、定期月刊誌6点並びに新刊コミックス31点を刊行しました。

以上により、当事業の売上高は330,169千円(前年同期比84.1%増)、セグメント利益は17,457千円(前年同期は66,565千円のセグメント損失)となりました。

③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「攻殻機動隊S.A.C.シリーズ」「戦国BASARA弐」「君に届け 2ND SEASON」「ブレイク ブレイド」「XXXHOLiC・籠 あだゆめ」等の二次利用による収益分配を計上しました。

以上により、当事業の売上高は99,218千円(前年同期比48.8%減)、セグメント利益は10,693千円(前年同期比89.7%減)となりました。

④ その他

その他の事業につきましては、雑誌のイラストやキャラクターの商品化、人気コンテンツである攻殻機動隊のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)ゲームやiPhone/iPod Touch向けアプリ等により当事業の売上高は26,198千円(前年同期比7.3%増)となり、セグメント損失は9,803千円(前年同期は244千円のセグメント利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ338,005千円減少し5,831,388千円となりました。主な要因は仕掛品が123,625千円、映像マスターが52,709千円増加し、一方、受取手形及び売掛金が223,451千円、現金及び預金が203,361千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ370,334千円減少して1,692,690千円となりました。主な要因は未払法人税等が26,511千円増加し、一方、前受金が183,997千円、買掛金が178,015千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ32,329千円増加して4,138,698千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の業績予想につきましては、売上高6,226百万円、営業利益92百万円、経常利益98百万円、当期純利益85百万円を予想しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(連結子会社の事業年度に関する事項の変更)

当第1四半期連結会計期間より、連結子会社のうち決算日が3月31日であった㈱ジーベック及び㈱マッグガーデンは、決算日を5月31日に変更しております。決算日変更に伴う平成23年4月1日から平成23年5月31日までの2ヶ月間の損益は、利益剰余金の増減として調整しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、出版事業の実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを使用する方法によっており、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化があるか、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,712,370	1,509,009
受取手形及び売掛金	1,142,314	918,863
商品及び製品	77,458	83,223
仕掛品	439,951	563,576
貯蔵品	3,812	5,045
前渡金	123,270	52,637
繰延税金資産	21,397	13,585
その他	69,620	65,550
貸倒引当金	△2,696	△2,349
流動資産合計	3,587,498	3,209,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	882,728	863,708
土地	838,506	838,506
映像マスター (純額)	240,747	293,457
その他 (純額)	67,317	60,504
有形固定資産合計	2,029,300	2,056,176
無形固定資産		
のれん	171,852	165,177
その他	14,666	14,973
無形固定資産合計	186,518	180,151
投資その他の資産		
投資有価証券	126,789	126,830
その他	268,857	288,503
貸倒引当金	△29,571	△29,413
投資その他の資産合計	366,076	385,919
固定資産合計	2,581,895	2,622,247
資産合計	6,169,393	5,831,388

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	603,936	425,921
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	39,996
未払金	165,824	166,690
未払法人税等	12,980	39,491
前受金	373,194	189,197
賞与引当金	3,072	7,302
役員賞与引当金	2,100	—
返品調整引当金	50,100	41,000
受注損失引当金	3,529	9,358
その他	150,260	132,231
流動負債合計	1,704,993	1,351,189
固定負債		
長期借入金	299,176	289,177
退職給付引当金	35,556	34,151
その他	23,299	18,172
固定負債合計	358,031	341,500
負債合計	2,063,025	1,692,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	701,400	701,400
資本剰余金	1,842,569	1,842,569
利益剰余金	1,635,550	1,667,839
自己株式	△72,870	△72,870
株主資本合計	4,106,649	4,138,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△280	△239
その他の包括利益累計額合計	△280	△239
純資産合計	4,106,368	4,138,698
負債純資産合計	6,169,393	5,831,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
売上高	925,465	1,457,594
売上原価	861,286	1,163,019
売上総利益	64,179	294,575
返品調整引当金戻入額	9,500	500
差引売上総利益	73,679	295,075
販売費及び一般管理費	174,370	165,559
営業利益又は営業損失(△)	△100,691	129,515
営業外収益		
受取利息	783	158
受取配当金	6	10
投資事業組合運用益	—	406
受取賃貸料	7,784	9,573
その他	3,762	511
営業外収益合計	12,337	10,659
営業外費用		
支払利息	2,250	1,780
為替差損	417	398
賃貸収入原価	2,959	7,867
その他	1	1,284
営業外費用合計	5,628	11,331
経常利益又は経常損失(△)	△93,982	128,844
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,613	—
特別利益合計	4,613	—
特別損失		
固定資産除却損	—	414
事務所移転費用引当金繰入額	6,765	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,158	—
特別損失合計	14,923	414
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△104,292	128,429
法人税、住民税及び事業税	716	39,353
法人税等調整額	5,033	2,778
法人税等合計	5,750	42,131
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△110,042	86,298
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△110,042	86,298

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△110,042	86,298
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△14	40
その他の包括利益合計	△14	40
四半期包括利益	△110,057	86,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△110,057	86,338
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年6月1日至平成22年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	528,033	179,353	193,667	901,055	24,410	925,465
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	528,033	179,353	193,667	901,055	24,410	925,465
セグメント利益又は損失(△)	△117,804	△66,565	104,284	△80,086	244	△79,841

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△80,086
「その他」の区分の利益	244
のれんの償却額	△6,674
全社費用(注)	△14,174
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△100,691

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成23年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,002,009	330,169	99,218	1,431,396	26,198	1,457,594
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,002,009	330,169	99,218	1,431,396	26,198	1,457,594
セグメント利益又は損失 (△)	131,109	17,457	10,693	159,259	△9,803	149,456

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	159,259
「その他」の区分の利益	△9,803
のれんの償却額	△6,674
全社費用(注)	△13,266
四半期連結損益計算書の営業利益	129,515

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。